



<会長の時間> 2019年10月10日例会

先月28日29日、先般ご紹介しておりました熊本の「祭りアイランド九州」に私も役員柄テープカットに行っていました。ものすごい快晴で、熊本というのはあんなに暑いのかと、紫外線が大変強かった。栈敷席から見学しましたが、お祭りは本来一日かけて一つをゆっくり見るものですが、37のお祭りが次から次に出てくるという、素晴らしい出し物でございました。観客も当初18万の予想でしたが、実際には22万のお客さんがみえた。残念ながら外国人の方が何人かは確認されておられません、結構お見えになっていた。

その中で印象に残ったのは八代妙見祭というのがあって、亀蛇（きだ）というのが躍るんですが、身体は亀で、頭は蛇ですね。その尻尾に毛が生えているんですが、私の隣にちょうど鹿児島県の知事がいて、（祭りの人が）その毛をちぎって知事に投げてくれたんですね。そして知事が私にその毛をくれたんです。ここにある赤い毛ですね。知事に聞いたら「財布に入れてたら金持ちになる…」と言われました。ご希望の方おられれば、ちぎって差し上げます。

また、今週月曜日に、国際会議場で九州山口ベンチャーマーケットというのがございました。これは私が実行委員長をやっておりますので会場に一日申しましたが、九州山口9県から一押しベンチャー企業51社集まって展示会と、その内18社のベンチャーコンクールというのがあった。

ベンチャー部門とスタートアップ部門に分かれて行われたが、その内大賞をとった企業だけ紹介させていただきたいと思います。スタートアップ部門がワーコンという福岡県の会社で、遠隔見守り介護サービスということでAIロボットを使って患者の様子を把握しながら、違うのは24時間365日見守って異常があったら看護師が駆けつけるというシステムでした。もう一つベンチャー部門の大賞もウェルモという福岡の会社でした。これもAIを使ったサービスメニューを作って介護サービスを行う会社でした。

それから優秀賞に面白い会社がありまして、一つは予約制有料トイレですね。大腸過敏症の方がおられて、便意をもよおしたらすぐに行かなきゃいけないがトイレがつかまっているということを避けるために、スマホで一番近所のトイレを予約できるというシステムです。もう一つベンチャー部門の優秀賞で面白いのが、現場でできるウイルス検査。例えばインフルエンザにかかったかどうかは、子供さんは鼻に綿棒を突っ込んで粘膜で検査しますが、唾液だけでその場ですぐ検査ができるという、これはインフルエンザだけでなく家畜の病も検出できるということです。興味がある方がおられれば、私の方に言っていただければ、商談はいつでも取り次ぎます。このように面白い企画もたくさんあるということで、来年も開催いたします。

